

平成26年度日本火災学会研究発表会プログラム / Program of JAFSE Annual Symposium 2014

通常セッション: 講演10分、質疑5分(合計15分)
 オーガナイズドセッション: 講演12分、質疑3分、討論5分(合計20分)

1日目 5月27日(火曜日) 午前の部 (9時15分 ~ 12時40分)

A会場 森戸記念館 地下1階 第1フォーラム		B会場 森戸記念館 1階 第2フォーラム		C会場 森戸記念館 2階 第1会議室	
開会式 挨拶(火災学会長) 9:15~9:25 会場:A会場(森戸記念館 地下1階 第1フォーラム)					
A I 広域災害避難 9:30~10:45 司会 山口純一, 北堀純		B I 自動車火災 9:30~11:15 司会 尾川義雄, 岡本剛士		C I RC部材の耐火性・火害診断 9:30~10:30 司会 平島岳夫, 安藤秀平	
A-01	激震後の人口集中地区における建物内及び街区を一体として扱う避難シミュレーションモデル 長野 誠	B-01	ステーションワゴン型自動車の燃焼性状(その1) —自動車燃焼経過— 矢崎 智仁	C-01	高強度鉄筋コンクリート柱の耐火性に関する実験的検討 森田 武
A-02	地震動・火災・津波のマルチハザードを考慮した広域避難モデル 西野 智研	B-02	ステーションワゴン型自動車の燃焼性状(その2) —隣接自動車への延焼— 原間 利之	C-02	高強度コンクリートの爆裂発生時の応力分布の推定 寺田 啓介
A-03	津波と火災を考慮した避難シミュレータのプロトタイプ 岩見 達也	B-03	自動車側方に住宅外壁を配置した場合の燃焼自動車周囲における熱流束 宮本 寛樹	C-03	高強度コンクリートのシリカ・ヒュームと繊維が爆裂形状に及ぼす影響 李 在永
A-04	ボロノイ図による現行避難場所圏域の評価 —東京区部における広域避難の課題— 吉永 潤二	B-04	角型リチウムイオン二次電池を搭載した小型電気自動車の燃焼挙動 渡邊 憲道	C-04	強力空中超音波法によるコンクリートの火害診断 —深さ方向の温度分布との比較— 大隅 歩
A-05	市街地火災避難モデルの福島原子力発電所事故に伴う富岡町民の避難動態分析への応用 久米 智士	B-05	水素漏洩を伴う水素燃料自動車への送風の有効性 田村 陽介	C II 部材の耐火性 10:35~11:20 司会 原田和典, 金城仁	
A II 避難 I 10:50~12:20 司会 峯岸良和, 藤井皓介		B-06	津波による自動車からの水素発生と着火危険について 井澤 義仁	C-05	高カボルト摩擦接合継手の火災冷却後における荷重-変形関係および冷却過程での挙動 安藤 秀平
A-06	避難シミュレーションによるスプリンクラーの評価 山本 和弘	B-07	韓国車両の燃焼特性に関する実験的研究 Seung Goo Kang	C-06	石膏充填型アルミニウム合金壁の火災時における断熱性 渡邊 健太
A-07	火災避難シミュレーションモデルの構築(その1) —モデルの概要— 北堀 純	B II 消防・救急活動 11:20~12:05 司会 鈴木健, 佐藤歩		C-07	層間ふさぎ防火措置の耐火性能に関する海外の研究動向 大和 征良
A-08	火災避難シミュレーションモデルの構築(その2) —妥当性の検証— 田村 祐介	B-08	高負荷活動従事者の疲労状態推定手法について 伊藤 悠史	C III 木質部材の耐火性 10:25~12:10 司会 森田武, 寺田啓介	
A-09	超高層オフィスビルにおける避難計画の実態調査(その2) 鈴木 匡	B-09	大規模災害発生時の隊員の効果的な活動食の摂取方案に関する検証 赤野 史典	C-08	カラマツ集成材を用いた木構造梁部材の火災時耐力 その1 炭化速度及び温度分布 金城 仁
A-10	高層建築物の階段避難における流動性状に関する研究 階段踊場の合流方向と2群集の合流比率の分析 池島 由華	B-10	北九州市の救急需要の発生要因分析 郡山 郁美	C-09	カラマツ集成材を用いた木構造梁部材の火災時耐力 その2 火災時耐力 松本 匠
A-11	地下鉄駅ホームの火災時の避難安全に関する研究(その3) 典型的なホームタイプにおける 売店火災に対する避難安全性の分析 水野 雅之			C-10	燃え止まり予測における炭化層焼失速度の感度分析 茶谷 友希子
ポスターセッション 12:20~12:40 場所: エントランスホール					
休憩 12:40~13:30					

1日目 5月27日(火曜日) 午後の部 (13時30分 ~ 18時30分)

A会場 森戸記念館 地下1階 第1フォーラム		B会場 森戸記念館 1階 第2フォーラム		C会場 森戸記念館 2階 第1会議室	
総会 13:30~14:10 場所:A会場(森戸記念館 地下1階 第1フォーラム)					
AⅢ 避難Ⅱ 14:20~15:05 司会 田村祐介, 鈴木匡		BⅢ 消防技術 14:20~15:50 司会 田村裕之, 尾川義雄		CⅣ 火災調査 14:20~15:50 司会 板垣晴彦, 諏訪正廣	
A-12	東日本大震災における保育施設の市街地避難の事例比較 ピニエイロ アベウ	B-11	水量の差による消防ホースへの影響に関する研究 東海林 創	C-11	放射熱によるPVCケーブルの短絡性状 岩下 友安
A-13	保育所園児の避難行動特性と避難安全計画に関する研究(その4) —自力歩行可能園児の全館避難安全に関する検討— 古川 容子	B-12	放水ノズル開閉操作時における差込式結合金具の不意離脱のメカニズムについて 廖 赤虹	C-12	RIPシガレットの着火性に関する実験的研究(その8) —布張り家具上におけるRIPシガレットの有効性検証— 宇山 研
A-14	背負いによる災害時要援護者の階段上昇搬送実験 李 知香	B-13	住宅の外壁構造と小屋裏延焼の関係に関する検証 佐藤 歩	C-13	劣化した油脂等の酸化発熱に関する検証(その1) 水田 亮
AⅣ 建築火災 15:10~16:25 司会 成瀬友宏, 吉永潤二		B-14	熱源の発見のための熱画像カメラの利用について —熱源が各種の固体で覆われた場合を想定した模擬実験— 鈴木 健	C-14	接触部過熱の再現に関する検討 柳原 洗明
A-15	実可燃物の区画内での燃焼性状予測に関する研究 新谷 祐介	B-15	様々な粗さの加熱固体表面での水滴蒸発による火災消火の特性 廣田 光智	C-15	放火火災についての考察 新田 隆志
A-16	火災拡大予測手法の提案 抱 憲賢	B-16	高級炭化水素添加泡消火剤によるガンソリン蒸気吸収効果 岡本 勝弘	C-16	科学的火災調査のための事例分析研究 Dong Eun Kim
A-17	機械換気条件下における区画内火災性状の実験的解明 沖永 誠治	BⅣ 火災物理Ⅰ 15:55~17:25 司会 今村友彦, 佐々木克憲		CⅤ 火災統計と実態調査 15:55~17:25 司会 岩見達也, 柳原洗明	
A-18	室のスケールを考慮したフラッシュオーバー限界発熱速度の予測式 李 ソンチャン	B-17	角を持つ薄い可燃性固体に沿った燃え拡がり 武藤 太一	C-17	火災統計からみた学校施設における火災危険 田中 美津代
A-19	加圧防排煙における遮煙開口部の気流性状に関する実験的研究 —PIVによる2D可視化実験— 岸上 昌史	B-18	鉛直方向に不均一に配置された可燃性立方体群の延焼予測 岸 俊人	C-18	爆発火災データベースによる事故事例の分析 —業種別、規模別の発生状況— 板垣 晴彦
AⅤ 感知・消火 16:30~18:00 司会 河関大祐, 島津朋彦		B-19	壁と可燃物との距離距離による熱フィードバックの変化が可燃物の燃焼に及ぼす影響に関する研究(第3報) 池 正薫	C-19	中国4直轄市における火災件数と電力消費量の相関に関する研究 熊野 未有
A-20	画像処理を用いた燻焼火災検知に関する検討(Ⅱ) 千田 貴裕	B-20	速度計測に基づく矩形トンネル内の天井流性状 野澤 孝甫	C-20	病院火災におけるスプリンクラー作動の実態について 前川 結宇理
A-21	微量のエタノール添加によるウォーターミスト消火性能の評価 後藤 麻友	B-21	よどみ流中に形成されるプロパン-空気予混合火災の燃焼速度に及ぼすウォーターミストの影響 大川 統一朗	C-21	「人の関わり」から建築物の火災リスクを分類する可能性 陶山 和信
A-22	同軸流拡散火災のリフト火災の安定性に及ぼすウォーターミストの影響 大橋 直人	B-22	プロパン-空気予混合火災に及ぼすウォーターミストの化学的抑制効果 蝦名 航	C-22	統計データに基づく都市の特性に着目した放火火災の分析 榎本 慶介
A-23	フェロセン/水分散消火剤の開発 飯田 慶大				
A-24	高温壁への水滴衝突による間接消火法への水滴直径の影響 高津 敏志				
A-25	韓国型スプリンクラー作動時噴霧液滴特性及び煙挙動に対する研究 —噴霧液滴の特性に対する実験— Ung-Gi Yoon				
学会賞・学生奨励賞表彰式 18:15~18:30 場所: 懇親会会場(PORTA神楽坂6階・理窓会倶楽部)					

2日目 5月28日(水曜日) 午前の部(9時30分～12時25分)

A会場 森戸記念館 地下1階 第1フォーラム		B会場 森戸記念館 1階 第2フォーラム		C会場 森戸記念館 2階 第1会議室	
OS1 火災シナリオを考慮した避難安全計画 9:30～11:30 司会 池島由華, 水野雅之		BV 消火Ⅰ 9:30～11:00 司会 内藤浩由, 石川亮		CVI 防火啓発活動 9:30～10:45 司会 古川容子, 廣井悠	
OS1-1	改良した性能検証法に基づく居室避難検証の検討 村岡 宏	B-23	消火設備の地震被害と耐震性 齋藤 直	C-23	高齢者社会福祉施設に対する防火啓発活動 その8 簡易な自己診断結果のハードとソフト要素間の関係 栗岡 均
OS1-2	物販店舗の階段配置の冗長性評価 峯岸 良和	B-24	消火設備等の地震被害状況と課題 長谷川 晃一	C-24	高齢者社会福祉施設に対する防火啓発活動 その9 火災図上演習・実訓練を組み合わせた防火教育の概要 佐藤 博臣
OS1-3	避難階段の計画手法に関する基礎的研究(その2) 山口 純一	B-25	津波被害消火器廃棄の課題 吉川 昭光	C-25	高齢者社会福祉施設に対する防火啓発活動 その10 火災図上演習・訓練を通しての職員の防火意識の変化 大西 一嘉
OS1-4	高層事務所ビルの全館避難訓練時における階段歩行に関する実測調査とその分析 その11 一順次避難における階段室内の滞留発生に関する分析一 門倉 博之	B-26	植物性バイオマス泡消火法での燃料種による消火性能変化 工藤 祐嗣	C-26	高齢者社会福祉施設に対する防火啓発活動 その11 防火・避難訓練内容の評価手法の提案 山村 太一
OS1-5	高層事務所ビルの全館避難訓練時における階段歩行に関する実測調査とその分析 その12 一避難訓練の参加者に対するアンケート調査結果の分析一 和田 哲也	B-27	ケーブル火災の消火方法に関する研究 一原子力発電所におけるケーブルトレー火災を想定した一 赤津 薫	C-27	高齢者社会福祉施設に対する防火啓発活動 その12 高齢者福祉施設における火災被害の状況 小林 恭一
OS1-6	高層事務所ビルの全館避難訓練時における階段歩行に関する実測調査とその分析 その13 一斉避難及び順次避難における在館者数が避難時間に与える影響一 藤井 皓介	B-28	可燃物表面における実散水密度に関する文献調査 一スプリンクラー設備の燃焼抑制効果に関する研究一 野秋 政希	CVII 太陽光発電システム 10:50～11:35 司会 松山賢, 沖永誠治	
AVI 消防・自主防災 11:35～12:20 司会 村田明子, 和田哲也		BVI 消火Ⅱ 11:05～12:20 司会 工藤祐嗣, 赤津薫		C-28	太陽光発電システムの火災時における感電を考慮した手袋、靴、破壊器具の電気抵抗測定 田村 裕之
A-26	首都直下地震時における消防団と自主防災組織の連携に関する研究(その1) 一調査の概要と基礎集計結果一 中村 龍徳	B-29	石油タンク火災用の泡消火薬剤について(第13報) 一フッ素フリー泡消火薬剤における限界泡供給率の検討一 内藤 浩由	C-29	破壊器具による太陽電池モジュール破壊時の発電特性 松島 早苗
A-27	首都直下地震時における消防団と自主防災組織の連携に関する研究(その2) 一消防団と自主防災組織の連携に関する分析一 五十嵐 暢	B-30	石油タンク火災用の泡消火薬剤について(第14報) 一Ⅱ型泡放出口によるフッ素フリー泡の消火特性について一 石川 亮	C-30	太陽電池モジュール燃焼時の生成ガスについて 塚目 孝裕
A-28	延焼予測と消防力運用のシミュレーションを利用した延焼火災リスク評価に関する研究 その3 佐々木 克憲	B-31	泡消火補助材の火災抑制効果に影響を及ぼす因子の評価 花井 佑一朗	CVIII 煙環境下の性状 11:40～12:25 司会 永野紳一郎, 松島早苗	
		B-32	吸引による消火過程で発現する消火モードの整理 中村 祐二	C-31	散乱媒質の充満する室の間接照度の簡易計算法 原 直也
		B-33	アルキルアルミニウム類の火災に対する安全対策の検証 姉崎 教史	C-32	白煙下照度予測における煙粒子の反射率と衝突回数 秋月 有紀
				C-33	テラヘルツ帯アクティブイメージングの実現に向けた基礎的研究 一模擬煙霧による電磁波の減衰効果一 松山 賢
休憩 12:25～13:30					

2日目 5月28日(水曜日) 午後の部(13時30分 ~ 17時10分)

A会場
森戸記念館 地下1階 第1フォーラム

B会場
森戸記念館 1階 第2フォーラム

C会場
森戸記念館 2階 第1会議室

特別講演 『防災から減災へ』～災害取材の現場で考えたこと～ 13:30～14:15
講演者:山崎 登(NHK解説委員)
場所:A会場(森戸記念館 地下1階 第1フォーラム)

AⅦ 総合防災 14:20～15:20
司会 村岡宏, 五十嵐暢

BⅦ 火災物理Ⅱ 14:20～15:35
司会 鶴田俊, 本間正勝

CⅨ 地震・津波火災 14:20～15:35
司会 西野智研, 山村太一

A-29	地震後に被害を受けた高層住宅における管理側の対応に関する事例調査	金 秀蘭	B-34	傾斜面上に形成された火災ブルームの温度分布性状	今村 友彦	C-34	想定南海トラフ地震時の出火に関する基礎的考察	樋本 圭佑
A-30	地震被害と生活継続リスクに関するマンション居住者の意識	村田 明子	B-35	ISO 12949に基づいたベッドマットレスの燃焼実験 その3 ポケットコイル式マットレス(韓国製)の場合	丁 鐘珍	C-35	関東大震災記録映像の整理と火災研究への有用性	田中 傑
A-31	水素配管を敷設した建物等空間の安全性 その1:検討のすすめ方と検討の条件	成瀬 友宏	B-36	地震後の市街地火災における燃焼性状の研究 一有風下におけるクリブを用いた実験一	推名 知明	C-36	東日本大震災時の津波火災に関する質問紙調査とその応用	廣井 悠
A-32	歴史地域におけるステークホルダーのリスクコミュニケーションと防火認知に関する研究	邵 珮君	B-37	酸素指数に基づく材料燃焼性評価に関する一考	細貝 亜樹	C-37	湾岸地域の津波火災に関する水槽実験	増田 達男
AⅧ	住宅火災警報器 15:25～16:55 司会 中野主久, 門倉博之		B-38	爆発災害による樹脂シートの熱変形	大徳 忠史	C-38	空中投下水を模擬した相似模型による延焼阻止効果	菊川 裕規
A-33	住宅用火災警報器の維持管理に関するアンケート調査(その1) 一アンケート調査の概要と基礎集計結果一	関澤 愛	BⅧ	火災物理Ⅲ 15:40～16:40 司会 中村祐二, 野澤孝甫		CⅩ	広域火災 15:40～16:40 司会 樋本圭佑, 田中傑	
A-34	住宅用火災警報器の維持管理に関するアンケート調査(その2) 一住警器に対する習熟度と維持管理の実態一	島津 朋彦	B-39	回転するろ紙表面に沿っての燃え拡がり	鶴田 俊	C-39	急激な気候変動下での森林火災と火災気象	早坂 洋史
A-35	住宅用火災警報器の維持管理に関するアンケート調査(その3) 一住警器の寿命と更新に関する分析一	土井 敏行	B-40	屋外における火災旋風実験とその模型実験	関本 孝三	C-40	有風下における煙流動実験のFDSIによる再現	永野 紳一郎
A-36	無線連動式住宅用火災警報器による地域警報ネットワーク構築のモデル実験	河関 大祐	B-41	火災風下直後に定在する火災旋風の発生機構	篠原 雅彦	C-41	Ignition of Fine Fuels Exposed to Firebrand Showers	鈴木 佐夜香
A-37	住宅用火災警報器の設置効果	稲垣 勝彦	B-42	火災旋風の発生が燃え拡がり挙動に及ぼす影響	久保田 康太	C-42	Experimental Study of Firebrand Transport	Samuel L. Manzello
A-38	高齢者に対する消防本部の住宅防火対策の現状	山下 博之						

閉会式 挨拶(火災学会長) 17:00～17:10
場所:A会場(森戸記念館 地下1階 第1フォーラム)

1日目 5月27日(火曜日) 12時20分 ~ 12時40分

森戸記念館 1階 エントランスホール

PS ポスターセッション 12:20～12:40

PS-1	サーファクテンナトリウムを用いた環境配慮型泡消火剤の開発	福田 尚美
PS-2	津波火災により類焼した津波避難ビルの上階延焼危険性 - 1/10スケールの模型を用いた予備実験 -	西野 智研